広告

企画協力：読売新聞社広告局

見て・聞いて・学ぼう!

地球のために！未来のために！クルマのリサイクル

vol.4 整備編

大切な自動車をずっと安全に

「自動車はどうやってリサイクルされているの？」という疑問を解決するために、さまざまなリサイクルの現場を訪ねる「クルマのリサイクル」シリーズ。4回目となる今回は「自動車整備工場」にやってきたよ！

限りある資源を有効活用するには、使い終わったものをリサイクルするだけでなく、いま使っているものをできるだけ長持ちさせることも大切。では、車を長く安全に使うためにはどうしたらいいのかな？答えは「整備工場で定期的に点検を受け、必要な整備を行うこと」！きちんとメンテナンスしておけば、故障や事故の可能性を減らせるからね。

今回訪れた「宮崎自動車整備工場」さんは、長崎県の西側に位置する五島列島の中通島にある。島に住む人たちが日々安心して車に乗れるように、スタッフの方々が一生懸命に整備をしていたよ。

クルマのリサイクルの流れ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

離島ならではの悩みも整備工場にお任せ

ステップ1 「これで安心！」点検・整備

▲さび止めの塗装をすれば安心!

▲潮風でさびてしまった部品

車は、乗っているうちに車体や部品がどうしても傷んでしまう。だから、安全に長く乗り続けるためには、定期的な点検と修理が必要なんだ。そんなときに助けてくれるのが、自動車整備士さんたち！宮崎自動車整備工場のスタッフさんたちは、みんな笑顔でお客様を出迎えていたよ。

離島では、マイカーが生活に欠かせない人がたくさんいる。しかし、島全体に吹いている海風には塩分が含まれているから、車がさびてしまいやすいんだ。

そこで、宮崎自動車整備工場では、法律で決められた車の定期点検である「車検」以外のタイミングでも、自主的に点検を受けるよう、お客様におすすめしている。また、新しい車を購入した方には、車にさび止めの塗装を施すことを積極的に提案しているんだって。宮崎専務は「塗装で潮風の悪影響を遅らせれば、車を長持ちさせることにつながります。もちろん費用がかかってしまいますが、傷んだ部品をどんどん交換するより、結果として負担が抑えられるケースが多いです」と教えてくれたよ。

お訪ねした会社

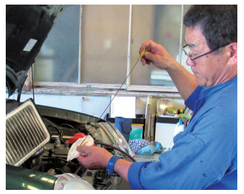
社名：有限会社 宮崎自動車整備工場
住所：長崎県南松浦郡

定期点検から修理まで、車に関する幅広い悩みを解決してくれる整備工場。スタッフの皆さんがいつも笑顔で親切だから、住民の方々のいこいの場にもなっているよ。

こちらに何いました!

機械とプロの目で隅々までチェック

ステップ2 「丸わかり!?」車の診断方法


▲診断士さんの目でチェック

▲最新技術で車の内部を診断

最近の車は、コンピューターで詳しく検査できるって知ってた？この日も車にノートパソコンを接続して、専用のソフトウェアでチェックすることで「車の内部で異常が起きていないか」、そして異常がある場合は「どの部分なのか」を確認していたよ。

もちろん、豊富な知識と経験を持つ人間の目で、厳しくチェックするのも大切！お客様の車を扱うときの心構えについて、自動車整備士さんは「車を"人"だと思って点検すれば、検査や修理が自然と丁寧になります」と言っていたよ。

ユーザーにとってのメリットも大きい!

ステップ3 「地球とお財布に優しい♪」リサイクル部品

▲分かりやすく説明してくれる宮崎専務

整備工場で車の部品を交換する際には、新品だけでなくリサイクル部品が用いられることもあるよ。乗らなくなった車からまだ使えるパーツを取り外してきれいにした「リユース部品」や、パーツの一部を新品に交換して再び組み立てた「リビルト部品」を使えば、ユーザーが負担する費用を安く抑えられる。また、ゴミを減らし、環境への負担を減らすことにもつながるんだ。

車が潮風を浴びやすいこの島では、部品の寿命が短くなって、どうしても交換の頻度が高くなってしまう。そこで宮崎自動車整備工場では、リサイクル部品への交換を提案することも多いんだって。「リサイクル部品は新品の半額以下で入手できる場合もあるんです。新品ではないので、不安を感じるお客様もいらっしゃいますが、積極的に情報提供を行い、安心して選んでいただけるよう心がけています」と、宮崎専務が教えてくれたよ。

▲届いたリサイクル部品を丁寧に取り付けるよ

今回のまとめ

整備工場は「車のお医者さん」。日本全国の工場では、自動車整備士さんが車に乗る人たちを大切に思ってメンテナンスをしてくれているんだね。また、一台の車を長く安全に乗ることは、地球環境を保護するためにも大切なんだ。

第6回 クルマのリサイクル 作品コンクール 標語・ポスター大募集!!
応募締め切り 2023年2/28(火)必着

「クルマのリサイクル」についてついて学んだことを標語・ポスターにして応募してみよう!!

公益財団法人自動車リサイクル促進センター
Japan Automobile Recycling Promotion Center / JARC

詳しくはこちらから クルマのリサイクル 検索